

# 10月は「男女共同参画推進月間」です

## 夢わかちあい 個性きらめく明日へ ～男女共同参画社会～

男女共同参画社会とは、男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる社会のことです。

私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか？



### 平成21年度男女共同参画フォーラム ～あなたも私もまちの素敵なパートナー～

**日時** 10月10日(日) 10時～15時  
**場所** ルネッサながと (長門市)  
**内容** 分科会 10:00～、講演会 13:30～、展示・バザー・アトラクション

- ◆**第1分科会** 男女共同参画の過去・現在・これから  
(紙芝居上演 萩まちじゅう紙芝居実行委員会会長 清水明人さん、コーディネーター：金谷天満宮宮司 陽 信孝さん、助言者：山口県立大学国際文化学部教授 三宅義子さん)
- ◆**第2分科会** 笑って元気～家族の絆 パートナーの絆～  
(講師：矢野大和事務所代表 矢野大和さん)
- ◆**第3分科会** みんなちがって、みんなパートナー  
(講師：社会福祉法人周美会理事長 徳永あけみさん)
- ◆**講演会** 講演「ともに思いやり 笑いあう」・古典落語「芝浦」(講師：春風亭正朝さん)

**問合せ先** 県男女共同参画課 (☎083-933-2630)

### 平成21年度男女共同参画 ぶらり学習 in MINE

**日時** 10月25日(日) 9時30分～13時  
**場所** 美東保健福祉センター (美祢市)  
**内容** 表彰式 9時30分～、講演会 10時～、料理教室 10時～、展示

- ◆**講演会** 「仕事と子育て(家庭)の両立」  
(講師：やまぐちエコ倶楽部代表 吉村京さん)  
※講演会は、「やまぐち女性財団支援事業」により、開催しています。
- ◆**料理教室** 「イタリアン料理 Let's try！」  
(講師：NPO 法人 秋吉台ワイナリー理事長 田中 隆さん)

**問合せ先** 市企画政策課 (☎0837521112)

### 地上デジタル放送を見るための 簡易なチューナー給付などの支援について

総務省では、経済的な理由などで地上アナログ放送から地上デジタル放送に移行することが難しい世帯に対する支援を本年10月1日から受付を開始いたします。

#### ① 支援の対象となるのは？

生活保護世帯などの公的扶助受給世帯、市町村民税非課税の障害者のいる世帯、社会福祉事業施設入所者の方々と、日本放送協会(NHK)の受信料の全額免除を受けている世帯の方々が対象です。

※既に、地上デジタル放送を視聴されている世帯の方々は支援の対象外です。

#### ② 受けられる支援の内容は？

現在お持ちのアナログテレビに取り付ける「簡易なチューナー」の無償給付を行います。アンテナ改修等が必要な場合にはその支援も行います。

#### ③ 申込書の入手方法は？

申込書については、下記の「総務省地デジチューナー支援実施センター」に電話してください。発送させていただきます。なお、各市町村及びお近くのNHKの窓口にも設置されている場合もあります。

#### ④ 支援の開始の時期は？

受付は10月1日から開始します。簡易チューナーの設置等については10月下旬から開始する予定です。

#### ⑤ 注意いただきたい点

○支援の申込みには、NHKと受信契約を結び、全額免除の適用を受けることが必要です。手続がまだお済みでない方は、なるべくお早めにご手続をとっていただくようお願いいたします。

○支援は現物給付です。ので、ご自身で購入されたチューナー、アンテナ改修等の費用を精算することはできません。

#### 問合せ先

地上デジタル放送受信のための支援制度について  
総務省地デジチューナー支援実施センター (☎057033840・FAX04338407)  
NHK視聴者コールセンター (☎0570441888)

○NHKとの受信契約、受信料免除について

### 10月10日は「目の愛護デー」です

視力が落ちたり、目の病気にかかるのは、主に生活習慣と老化が原因です。老人性の眼病も日々の生活を注意すれば、発病を遅らせることもできます。まず、姿勢や眼を使う環境など見直してみましよう。

#### 姿勢

- 机や椅子の高さを体に合わせて調節しましょう
- 背筋を伸ばして座り、足の裏全体が床に接触するように座りましょう
- パソコン等の画面は目線の下にくるようにしましょう

#### 環境

- 部屋の照明や机の上の照明を使い、適度な明るさを保ちましょう
- パソコン等を使う時は、画面や手元に照明や窓の光が映りこまないようにしましょう

#### リフレッシュ

- 長時間に及ぶ作業をする場合は、1時間に一度、5～10分の休憩をとります
- 休憩が取れない場合でも、肩や首を回すなどの軽い体操をしましょう

#### 生活習慣

- バランスの良い食事をとりましよう
- ぐっすり睡眠をとりましよう
- 近視や遠視、乱視がある人は、定期的に視力検査を受け、適正な視力に矯正ましよう

**問合せ先** 市保健センター  
(☎0837530304)

# 病院だより 21

健康チエック  
泌尿器科受診を決意した症状  
〜特に発熱、体重減少および疼痛について〜

美祿市立病院

病院長

内藤 克輔



私たち医師は、患者さんが病院を受診されたら、どのような症状で困られているのかをお聞きし、その症状を基に、次の検査等に進みます。初めて受診される時だけでなく、受診される毎に、前回受診時とは異なった症状が認められた場合には、是非お伝えください。

今回は、泌尿器科的疾患を通して、発熱や疼痛等が認められた場合に、どのような考え方を解説します。

## I. 全身症状としての発熱

感染部位別に述べますと、急性腎盂腎炎、急性前立腺炎や急性精巣上体炎（男性のみです）が主なものです。腎膿瘍（腎実質内に高度な炎症を伴った感染巣が形成される）や腎周囲炎等のように腎周囲に波及するような感染症によるものも認められます。膀胱炎や尿道炎等の下部尿路の急性感染症では、高度な排尿時痛や頻尿を認めますが、発熱は認められません。急性腎盂腎炎では、午後になると高熱を認めることが多く、腎臓側に痛みを訴えます。急性前立腺炎や精巣上体炎では稽留熱（1日中発熱を認める）を認めることが多く、また排尿時痛、残尿感や頻尿を伴うのが通常です。通常は抗菌剤内服により軽快します。

小児において、午前中は平熱ですが、午後になると高熱を認めることがあります。このような場合には、膀胱にまだ流れてきた尿が腎臓に逆流する膀胱尿管逆流症が疑われます。放置しますと、繰り返して腎盂腎炎が発症するため、腎機能低下、さらには血液透析導入に繋がります。腎盂腎炎と思われる高熱を繰り返す場合には（膀胱炎では発熱は認められません）、早期にご相談ください。膀胱尿管逆流防止術の適応になる場合が多く、尿の腎臓への逆流を防止することにより腎機能保持が可能になります。

40歳以降の方で、排尿時痛や頻尿（排尿回数が多い）等の下部尿路刺激症状が認められないにも拘わらず、全身倦怠感や37℃台の微熱を認める時には、エネルギー消耗性の疾患、特に腎臓がんが疑われます。この倦怠感は、腎臓がんによるエネルギーの消耗と共に、がん細胞が発熱物質を産生する場合も見られます。超音波断層法等で、腎臓の腫瘍の有無の検査を受けることをお勧めします。腎臓がんでは、間欠性および無症候性の血尿（膀胱がんも含めて、尿路の悪性腫瘍では、排尿毎に血尿を認めるのではなく、時々肉眼的血尿を認め、排尿時痛などの尿路症状が全く認められない）であり、長らく放置され、頻繁に肉眼的血尿を認めてから受診されると、腎臓や膀胱の進行がんであることが多くなります。

全身倦怠感や微熱は慢性腎不全（血液透析が必要となるような高度な腎不全）や慢性腎盂腎炎、尿路の進行性悪性腫瘍に見られます。特に、他の臓器の進行がんと同様に、腎細胞がんでは、全く血尿を認めない場合もあり、注意が必要で、呼吸器や消化器臓器等に発熱の原因が認められない場合には、腎臓の腫瘍性病変も疑い相談してください。

## III. 疼痛

(i) 疼痛は、泌尿器科疾患においては、尿所見や排尿関連諸症状と同じほど重要な症状です。疼痛には、疾患を持つ臓器またはその近傍に認められる局所痛と、当該臓器より離れた部位に感じられる関連痛があります。通常は関連痛の場合が多く見られます。疝痛とは、中空臓器の急激な閉塞による激痛を言いますが、尿路結石による疼痛は各種の疼痛の中でも最も激しく疝痛といわれています。小児の精巣痛は精索捻転症も疑われ、発熱を認めなくても、早急な診断、治療が重要です。精索捻転症は、2〜3歳の男児において発生し、高度な下腹部痛を訴え、多くの場合には自家中毒と診断され、精巣が壊死に陥ってから精索捻転症と診断されることが多いようです。下腹部の診察と同時

に、陰嚢内容の触診を忘れないうで下さい。

(ii) 前述した腎疝痛とは、尿路結石や凝血塊などで尿管が急激に閉塞され、①腎盂内圧の急激な上昇による腎容積の増大を来とし、腎線維被膜が高度に伸展し、②尿管内の異物を押し出そうとする尿管蠕動運動の亢進による尿管平滑筋の痙攣をきたす、以上のような2つの機転が重なり合って、患側腹部に高度な痛みを来すと考えられています。この腎疝痛は尿管に沿って膀胱に向けて放散する特徴を有します。胆石症でも右側腹部痛の疼痛を認めますが、この痛みは右肩方向に放散します。

(iii) 前立腺肥大症を有する男性が飲酒後に高度な尿意と共に下腹部痛を認める場合がありますが、飲酒に伴う急激な尿量増加により膀胱壁が急激に過伸展し、排尿筋が痙攣するために生じる場合が多いとされています。この痛みを膀胱疝痛といいます。疼痛解除には導尿が必要となります。尿道カテーテルで導尿すれば軽快しますが、急激に排尿すると血圧低下を認めることがあり、ゆっくり導尿してもらってください。

問合せ先 美祿市立病院

(0837)21700